



かほく市社会福祉協議会 広報誌

常源意态(1)

2011 No.15

みんなで築く地域福祉のまちづくり



内容

- 2 賛助会員の紹介「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して
- 3 石川県社会福祉大会・かほく市社会福祉大会(報告)
- 4 ボランティア活動報告「かほくっ子ジュニアボランティア体験」
- 5 ボランティア報告「東日本大震災ボランティア活動者レポート」
- 5 ボランティアグループ紹介「つつじの会」
- 6 各団体の活動報告「みんな元気で輝いています」
- 7 民生委員児童委員情報
- 8 共同募金情報「歳末たすけあい募金にご協力を」
- 8 ご芳志ありがとうございました



費助

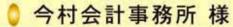
「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して

会員の ご紹介

かほく市社会福祉協議会では、賛助会員の加入をお願いしています。 「地域の福祉向上に貢献したい」などのお考えがある企業等の皆さまに、 社協会員として財政面から社協の福祉事業をサポートしていただいています。

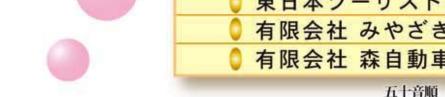


ありがとう ございました



- 株式会社ヴァケーション 様
- 内潟自動車整備工場株式会社 様
- 有限会社 うのけ書店 様
- 大西工務店 様
- 尾山石油株式会社 様
- かほくオフィス家具協同組合 様
- かほく市七塚女性会 様
- くすりのきくのや 様
- 岸設備工業株式会社 様
- 工一自動車株式会社 様
- 杉本自動車サービス株式会社 様
- 東日本ツーリスト株式会社 様
- 有限会社 みやざき 様
- 有限会社 森自動車 様

五十音順(平成23年9月30日現在)



皆さまからの会費でおこなった地域福祉事業を紹介します。

「昔遊びを学んで遊ぼう!」 これってどうやるの?

宇ノ気・七塚学童保育クラブ 宇ノ気・七塚学童保育クラブ おる機会の少ない世代と交流を かな お手玉な やコマ、あやとり、お手玉な やコマ、あやとり、お手玉な やコマ、あやとり、お手玉な やコマ、あやとり、おするが、世 たと交流する 世代を と交流する おじい フを

世代間交流事業



認知症の方への対応について 理解が深まりました!

今回は認知症の方への対応につい今後の活動に活かすことを目的にスキルアップ研修を開催しましたスキルアップ研修を開催しましたのである。 てさらに理解を深め、今回は認知症の方への た対応方法なども学びました。 方への対応につい を開催しました。

スキルアップ研修



引き続き、賛助会員を募集しています。協力いただきました会費は、社協が 替助会員募集 実施する福祉事業の財源として大切に活用させていただきます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。





澤野

山岸

澤田紀美子



会が開催されま

川県社会福祉大

かほく市社会福祉大会

係者約700名が参加し開催さ シグナスにおいて、県内福祉関11月16日(水)津幡町文化会館 受けられました。 月第 1660 日回 その席上次の方々が表彰を 石川県社会福祉大会が (水) 津幡町文化会館

おいて、

第8回かほく市社会福祉大会が10月25日

市内福祉関係者や市民230名が参加のもと開催されました。

(火) 七塚健康福祉センターに

石川県社会福祉協議会

5名

身体障害者関係

●ボランティア活動者 池田

恵美子 文子

知的障害関係

社会福祉事業従事者

ご近所づきあいが希薄と 無縁化が深刻となっ

石川県知事表彰 7名

ボランティア活動者

折戸千鶴子

塚本 出田 塚本佳余子 節子 京子

記念講演

「地域の絆」

講師:金城大学社会福祉学部



度昔の良い部分を思い出し、 れてしまったいま、 で福祉を進めていくことが のつながりをもって、 住民、行政、社協が縦・横 ている「あたりまえ」 大切とのことでした。 もう を忘

東日本大震災復興支援 報告者:かほく市社会福祉協議会



手県) の当時の陸前高田市の被災状 害ボランティアセンター 経過した6月の陸前高田市災 況を写真で報告しました。 東日本大震災後、 での支援活動 三ヶ月が またそ

か ほく市社会福祉協 議会会長表彰19名

時子 ●ボランティア関係 牟禮

山越

昭子 澄子

遺族関係

室田美代子

・老人クラブ関係 山崎百合子

山本紀

沖野真八郎 保育関係 母子寡婦関係

・老人クラブ関係 吉田

3

医 8 門本 純美

今日あかしあ莊を見たら部をはまれない の家と同じたったのでからくりしました。今食な どはえらんで食べられると初めて矢のりました。

車椅子の操作は何度もやった事がある けで上手にできてよかったです。

かいや荘には700人の高齢者がいるとわかは した、平均箱合は88.5さいたごということがわかり

ぶれか交流ではいかいとみんしょ元気で が、くりしきした。玉入れも楽しかったです。 おぶろはやたまま入れるおぶろもあって、す ごいて思いました。

平成に建てられた方が部屋はなくてトル もドアたべてわかりまし

医名字序 明日告

(表紙の写真もご覧下さい

は15、

774円でした。

を行いました。募金金額

で赤い羽根共同募金活動

習フェスティバ

ルの会場

10 月

29 日

£

生涯学

こと3、を回、デ、サービス、 も見勢とせていたがきました。むけい しかかかろうか 4 16 6 11 3 5 5 見労しているうちい介護まさん 七 入产介 着て人がふれまっているのを見て1心か なかんだような気かした。そして介護 エモんのせりしかもを見るです; ごく人 はしているんだでる 所者さん うきもろかす てもうれ 8 おちゃんたうも 生はかかさし



あうこともでました。

座って玉入れを楽しんだりと、

世代間でふれ

イスに





入所者さん

教わり、

押してあげる時の心づかいなども感

深めていました。

また、

車イスの操作方法を

初めて見る設備に驚きながらも、

理解を

説明してもらい、

寝たままで入れるお風呂な

別養護老人ホームでは、

施設内を

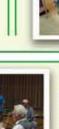
丁寧に

じ取っていました。交流会では、

緒にかき氷を作って味わったり、











タンクをし てみ よう!

たり、 ちは、 たちに出来るボランティア」を考えな に会員さんも微笑んでいました。 するように球を拾う子どもらしい に分かれてプレーしました。 ンク競技につい IJ ハビリ 緒に楽しみました。 次の競技の準備をしたり、「自分 会員さんに飲み物を入れてあ 友の会の会員さんから て説明があり、 時には競 子どもた チー

-高 祉

齢

者

福

施設ってどんなとこ?

かほくっ子ジュニアボランティア体験

か今 ほ年 く度

市は IJ ハ市 ビ内 リの 友特 の別 会 養 護 にご協 老 人 ホ 力 1 4 ていただきボ 「ことぶ き園」 ラ

ン ٤

テ

1 あ 7 か 体 L

験 あ を 荘

行

15

ま そ

した。 Ū 事

業

つなごうボランティア 広げようまちづくり







身着 気が 暖 にも させる その2 4 10 か 明るくなっていました。 月 なものをお届けしたいと思っています。 ないと思っています。 困 0 月 まま 9 難 Repo な 日に 0 状 親 避 活 難 況にある方も は一食で我慢」 動と比べて、 宮城県南三 南 所から仮設住 = 陸 町 陸 で 資金面や手伝ってくださる方があれ 11 晴 町 3 天と温 という状況を報道で耳に 宅 全財産を失い、 被災地 き出 炊き出 の生 かさも 一活が続 のことを思うと、 L ボ 0 活 あ ラ く中、 仕 動に行ってきまし 0 たせ 事 . テ 車までなく 11

か、

被災者の

雰

囲 0

た。

前

回

「子供には三食

食

~

しまし

た。

済

的

たっ

たー

食 経

で申

ば、

ま

ボランティアグループ紹介

ークルつつじの会

時

間

通

U

T

毎週

水

場

所

宇

青少年センラ気勤労

ンタ



076-285-2847 多 19時 久智 30分~ 21曜 時日

オラーヌ つなげよう

1

T

朝

H

勝

治

て会員は10名、毎週水曜で会員は10名、毎週水曜で会員は10名、毎週水曜で会員は10名、毎週水曜で会員は10名、毎週水曜で会員は10名、毎週水曜で会員は10名、毎週水曜で会員は10名、毎週水曜で会員は10名 があ えやす トを行な 和手 す初い心 りま 59話 います。 ・クルの会 者でもスム す 設立 在 文流や手話奉 で りい、地域の で りとても歴史 で りとても歴史 手 たいと思 1 話 が の指導・ズに覚 ま サ ポ す。

体の活動を紹介

きめ細かく推進できるように支援を行っていますかほく市社会福祉協議会は、各福祉団体の活動が

楽しいひと時



8月20日、かほく市手をつなぐ育成会は、親 をつなぐ育成会は、親 子療育キャンプを実施 しました。能登空港を 見学し、高州園で温泉 と食事を楽しみ、親子 や会員の仲間たちとの 交流を深めました。

手をつなく育成会

受賞しました!

県主催「第25回加賀地 とびまし方大会」に能口 をはいて」と題して発 をはてばせ賞」を受賞し でとばせ賞」を受賞し でとばせ賞」を受賞し をはい口調と感情のこも しい口調と感情のこも しい口調と感情のこも でた話し方にみなさん



リハビリ 友の会

社会奉仕の日も一汗



老人クラブ

防災は日頃から

10月13日、かほく市赤十字奉仕団は、いつ起に備えて防災訓練を実に備えて防災訓練を実をしました。今年度はテント設営・炊き出しテント設営・炊き出しました。



赤十字 奉仕団





かほく市で活躍されている 民生委員児童委員の 活動状況をお知らせ します。



| 民 | 生委員児童委員の実数 | 高松 | 七塚 | 宇ノ気 | 総計 |
|---|--------------|----|----|-----|----|
| 民 | 生委員児童委員 | 27 | 25 | 33 | 85 |
| | 区域担当民生委員児童委員 | 25 | 22 | 30 | 77 |
| | 主任児童委員 | 2 | 3 | 3 | 8 |

任期:平成22年12月1日~平成25年11月30日

(単位:人)

平成22年度 民生委員児童委員活動状況

この統計は民生委員児童委員が毎月提出された活動記録を

| | 年間数 | 委員一人あたり |
|--------|--------|---------|
| 相談支援 | 1,682件 | 20件/人 |
| その他の活動 | 5,566件 | 65件/人 |
| 訪問回数 | 8,728回 | 101回/人 |
| 連絡調整回数 | 2,072回 | 24回/人 |
| 年間活動日数 | 8,365日 | 97日/人 |

- もとに集計したものです。
- 多くは生活環境における相談や日常的な支援です
- 実態把握のための調査や、研修会等に参加します
- 子どものいる家庭にも訪問します

域と行政の双方から信頼されている民生委員児童委員がお手伝

いしました。

報に関する設問が多く記載されていたため、

ための日常生活圏域ニーズ調査

本年度初めに実施されたかほく市の介護予防事業に活用する

(厚生労働省推奨)

は、

個人情

調査票の回収は地

必要なときは関係機関や委員間で連絡調整します

事例 1

信頼されている民生委員

活動はボランティアで、報酬はありません

事例 2

地域の実情を把握

また、長期間施設に入所しているかほく市出身の方にも 員児童委員が「歳末お見舞金」を地域の方にお届けしています。 お見舞金」を持って石川県内の施設を訪問しています。 歳末たすけあい運動では、 地域の実情を把握している民生委

M3 地域で支えあい

さん、 ようになりました。 んが今までと同じような生活が続けられるように話し合いまし 息子のHさんは、 足腰が弱い母 介護サービスにない「ゴミ出し」は地域で協力が得られる 地域の民生委員、 (Yさん) 市役所に介護の相談をしました。 ケアマネージャーの連携により、 が一人暮らしになり、 た。そこで、H Y

民生委員児童委員活動事例紹介



共同募金 僧 観



歳末たすけあい募金にご協力お願いします

10月1日から「赤い羽根募金」が実施されています。 また、12月1日からは「歳末たすけあい募金」が始 まりました。

「歳末たすけあい募金」は、支援や援助を必要とされているかほく市 内のご家庭、施設を利用されている方、障がいのある方や子供たちの ために役立てられます。

みなさまのあたたかい善意をお願いします。



お問い合わせ 石川県共同募金会かほく市共同募金委員会 (かほく市社会福祉協議会内) TEL: 076-285-8885

社協の在宅福祉サービス

●お問い合わせ: TEL(076)285-2883 FAX(076)285-2885

ホームヘルパー の仕事

......

私たちは、利用者ひとりひとりの生活 している状態を的確に把握し、相手の立 場に立ってサービスを行います。

介護を必要とする方の本来もっている 力を引き出し、活用・発揮できるような コミュニケーションの取り方を身につけ ています。私たちが訪問することを、楽 しみに待っていてくれる利用者の笑顔に 支えられています。



ホームヘルパーの資格に必須となっている在宅介護実習の生徒を快く受け入れ ています。利用者に合わせた個別援助の方法と、コミュニケーションの大切さや、 ケアプランによる限られた時間内でどのようにサービスが行われるのかを学習し てもらっています。

あたたかいご芳志ありがとうございました。

次のみなさまから福祉向上にとご寄付いただきました。(順不同)

平成23年4月1日~平成23年9月30日受付分

......

◎ かほく市まつり実行委員会 様

◎市内匿名 2名

次の方からプルタブ収集にご協力いただきました。

●学園台保育園 様 ●PFUクリエイティブサービス株式会社 様

ほか多くの市民のみなさまからプルタブや使用済み切手、使用済みインクカートリッジの収集にご協力いただきました。

発行・編集 社会福祉法人かほく市社会福祉協議会 〒929-1173 かほく市遠塚口52番地10(七塚健康福祉センター内) TEL(076)285-8885 FAX(076)285-2049 http://www.kahoku-shakyo.or.jp/ PRINTED WITH SOYINK 再生紙を使用しています